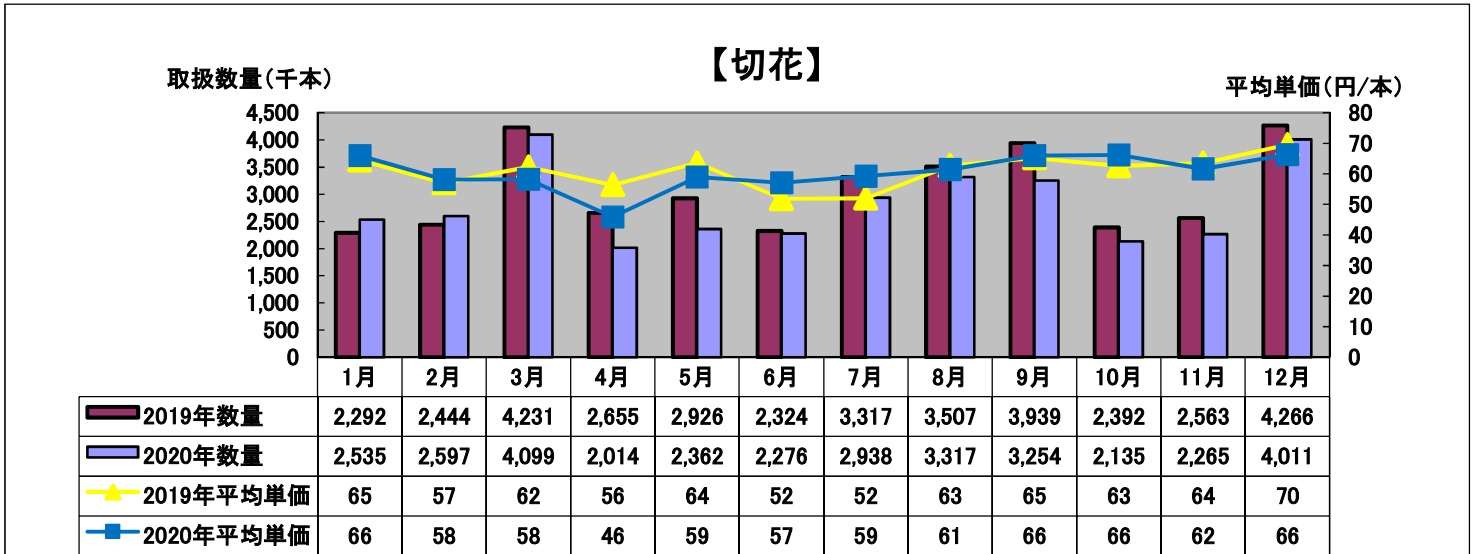


令和2年(2020年)12月 花き部 種類別市況



・・・市況の概況・・・

12月の切花類の入荷量はやや減少しましたが、正月用の松・千両の需要は堅調でした。
平均単価はやや安く推移しました。

・・・主要品目の市況の概況・・・

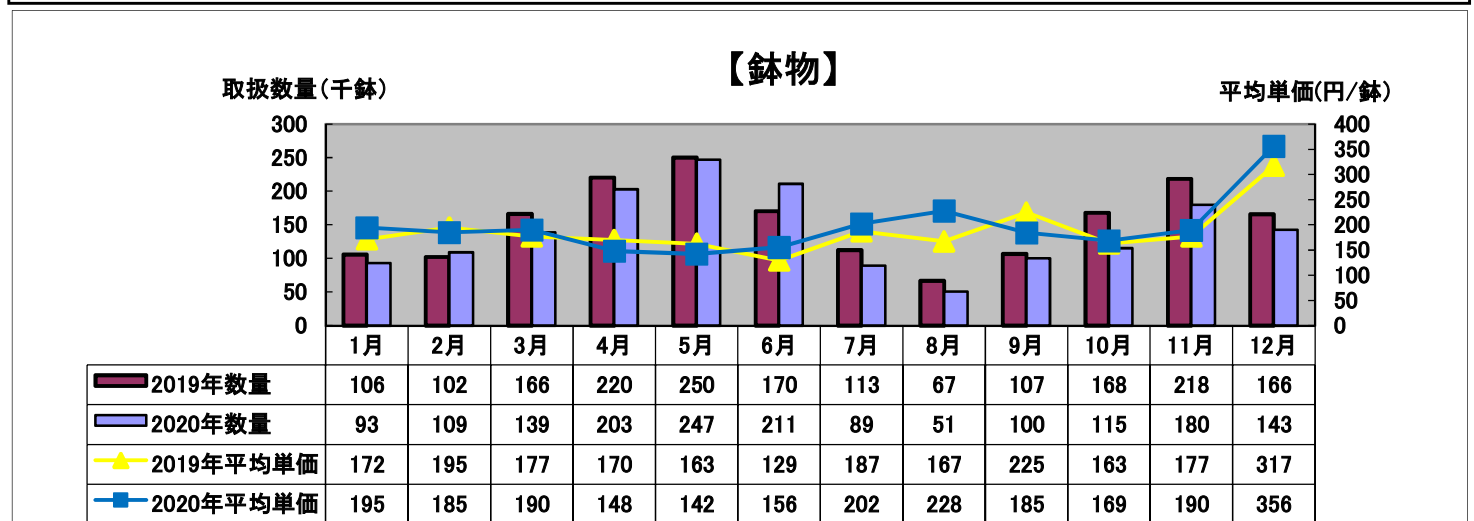
キクは、愛知県・沖縄県・長崎県が主要産地です。全体的に入荷量は減少しました。
平均単価は前年並みで推移しました。

小菊は、沖縄県が主要産地です。作柄が良くなく、入荷量はやや減少しました。
平均単価は前年並みで推移しました。

バラは、岡山県・群馬県・愛知県・ケニアが主要産地です。品薄傾向で推移し、入荷量はかなり減少しました。
平均単価は安く推移しました。

カーネーションは、千葉県と諸外国が主要産地です。輸入物が大幅に減少したため、入荷量はかなり減少しました。
平均単価はやや安く推移しました。

かすみ草は、和歌山県、熊本県が主要産地です。生育が回復し、入荷量は増加しました。
平均単価はかなり安く推移しました。



・・・市況の概況・・・

12月の鉢物類は全体的に入荷量は減少しました。シクラメン・ポインセチア・洋蘭類のお歳暮需要が堅調でした。
平均単価は高く推移しました。

・・・主要品目の市況の概況・・・

シクラメンは、神奈川県・愛知県・茨城県が主要産地です。全体的には作柄が良くなく、入荷量はかなり減少しました。